

平成25年度 第一回物療校友会卒業教育学術部放射線部会

平成25年5月25日（土）

18:30～20:30

場所 物療大学3号館4階教室

参加者数：21名(大学生7名参加)

《プログラム》

18:30 ～19:00 症例検討

「 症例検討 2題 」

和歌山南放射線科クリニック 大谷一弘先生

19:00 ～ 19:30 学術演題

「PCI における透視画像保存機構を用いた被ばく線量低減の試み」

兵庫医科大学附属病院 中村 憲治先生

19:30 ～ 19:40 休憩

19:40 ～ 20:20 基礎演題

「撮影体位のディスカッション」

- 1) 胸部座位撮影について
- 2) 腰椎撮影について

大阪府立急性期 総合医療センター 宮原 哲也先生

今年の新しい取り組みは「ディスカッション形式の討論」です。

今回は今年の3月に卒業したばかりの急性期総合医療センターの宮原君がテーマ提供とディスカッションの進行を行いました。

フレッシュ感満載でしたが、一生懸命頑張ってくれました。

様々なディスカッションがなされ、時間いっぱいまで先輩後輩関わりなく楽しく行えました。終了後にはディスカッションを今後も続けたいとの嬉しいお声を頂きました。

兵庫医科大の中村君の発表は本年度の技術学会近畿部会で発表した内容を、その分野に携わった事の無い若い技師にも解るように細やかな説明が付け加えられ、非常に分かりやすかったです。今後も技術的な研究を期待しています。

最後に、前回の勉強会から『物療大学』の大学生さん達が参加されています。今回は7名(女性5名、男性2名)と多くの方が参加され、終了後の懇親会でも、卒業生と大学生の意見交換が活発に行われていました。今後も卒業生・大学生の参加者が増え、分け隔ての無い勉強会に成長されることを期待しています。

参加された方々ありがとうございました。今回、参加できなかった方、次回の参加をお待ちしております。次回は7月20日を予定しております。



本年度の近畿部会演題に対し様々な熱い議論が繰り広げられました。



期待の新人 宮原君の進行で新人の思う疑問をディスカッション形式で。  
今後も期待していますよ♪。

※今回予告しておりました

「人工膝関節置換術(TKA)における術前 CT 撮影の有用性について」

近畿大学医学部附属病院 中央放射線部 永元 啓介先生

は、演者都合により延期となりました。この演題を楽しみにされ参加された皆様には多大なご迷惑をおかけいたしましたこと、深くお詫びいたします。

(文責 平成16年年度卒 西 環)